

令和6年度ごみ処理実績表

1 令和6年度ごみ処理実績表

人口・世帯数比較表（対前年度比）

	令和6年度	令和5年度	増減	対前年度比
人 口 （ 人 ）	607,943	607,279	664	100.1%
世 帯 数 （ 世 帯 ）	308,606	304,393	4,213	101.4%

※各年度3月31日現在

ごみ発生量比較表（対前年度比）

	令和6年度(t)	令和5年度(t)	増減(t)	対前年度比
排 出 量	163,497.55	166,145.99	-2,648.44	98.4%
排出量（集団資源回収を除く）	154,339.33	156,587.62	-2,248.29	98.6%
一 般 ご み	129,750.91	131,677.56	-1,926.65	98.5%
粗 大 ご み	5,129.61	4,872.00	257.61	105.3%
資 源 物	19,333.01	19,931.89	-598.88	97.0%
び ん	3,141.92	3,202.16	-60.24	98.1%
飲 料 か ん	1,252.56	1,294.85	-42.29	96.7%
金 属 類	1,195.61	1,277.33	-81.72	93.6%
ペ ッ ト ボ ト ル	2,497.64	2,493.70	3.94	100.2%
織 維 類	2,000.95	2,105.71	-104.76	95.0%
紙 類	5,898.65	6,117.77	-219.12	96.4%
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製容器包装	3,345.68	3,440.37	-94.69	97.2%
乾 電 池	122.45	93.61	28.84	130.8%
有 害 ご み （ 蛍 光 管 ）	3.33	5.84	-2.51	57.0%
集 団 資 源 回 収	9,158.22	9,558.37	-400.15	95.8%
災 害 廃 棄 物	0.02	6.72	-6.70	0.3%

家庭系・事業系別排出量比較表（対前年度比）

	令和6年度(t)	令和5年度(t)	増減(t)	対前年度比
家庭系	113,876.20	115,703.28	-1,827.08	98.4%
一 般 ご み	89,368.91	90,875.80	-1,506.89	98.3%
粗 大 ご み	5,076.72	4,827.94	248.78	105.2%
資 源 物	19,304.79	19,900.09	-595.30	97.0%
乾 電 池	122.45	93.61	28.84	130.8%
有 害 ご み （ 蛍 光 管 等 ）	3.33	5.84	-2.51	57.0%
事業系	40,463.11	40,877.62	-414.51	99.0%
一 般 ご み	40,382.00	40,801.76	-419.76	99.0%
粗 大 ご み	52.89	44.06	8.83	120.0%
資 源 物	28.22	31.80	-3.58	88.7%

中間処理量比較表（対前年度比）

	令和6年度(t)	令和5年度(t)	増減(t)	対前年度比
焼 却 処 理	123,342.97	137,611.37	-14,268.40	89.6%
破 砕 処 理	3,799.70	4,045.83	-246.13	93.9%
資 源 化 処 理	19,335.17	19,933.54	-598.37	97.0%

最終処分量比較表（対前年度比）

	令和6年度(t)	令和5年度(t)	増減(t)	対前年度比
焼却残渣	7,207.57	6,742.20	465.37	106.9%
資源化物	25,533.71	27,537.85	-2,004.14	92.7%
処理困難物	167.05	153.99	13.06	108.5%

※ 令和11年度を目標年度とする最終処分量（焼却残渣物）の目標は6,009 t

※ 令和7年1月の朝日環境センター火災に伴い、一般ごみ12,468.69 t を外部委託により処理した。

資源化物比較表（対前年度比）

	令和6年度(t)	令和5年度(t)	増減(t)	対前年度比
資源化物	25,533.71	27,537.85	-2,004.13	92.7%
焼却残渣金属	0.00	0.00	0.00	—
未酸化鉄	417.52	565.36	-147.84	73.9%
未酸化アルミ	36.57	47.61	-11.04	76.8%
溶融スラグ	4,617.35	6,394.45	-1,777.10	72.2%
焼却残渣物（資源化）	2,101.65	1,708.17	393.48	123.0%
再生粗大ごみ	7.41	5.82	1.59	127.3%
破碎前金属	168.32	149.77	18.55	112.4%
破碎後金属	613.84	688.54	-74.70	89.2%
破碎前アルミ屑	1.50	16.82	-15.32	8.9%
破碎後アルミ屑	24.92	21.42	3.50	116.3%
びん	2,987.09	3,051.18	-64.08	97.9%
飲料かん	1,040.33	1,072.56	-32.23	97.0%
金属類	869.42	924.99	-55.57	94.0%
繊維類	1,404.82	1,523.65	-118.83	92.2%
ペットボトル	2,075.40	2,138.19	-62.79	97.1%
紙類	5,693.38	5,923.32	-229.94	96.1%
プラスチック製容器包装	3,106.60	3,164.72	-58.12	98.2%
特定家庭用機器	5.94	7.67	-1.73	77.4%
小型家電	235.87	34.16	201.71	690.5%
乾電池	122.45	93.61	28.84	130.8%
二次電池	0.00	0.00	0.00	—
蛍光灯管	3.33	5.84	-2.51	57.0%

1人・1世帯あたり排出量比較表（対前年度比）

	令和6年度(g)	令和5年度(g)	増減(g)	対前年度比
1人1日あたり	736.81	747.52	-10.71	98.6%
1世帯1日あたり	1,451.49	1,491.33	-39.84	97.3%

※ 1人（1世帯）1日あたり排出量＝排出量÷年度末人口（世帯）÷365日（令和5年度は366日）

※ 令和11年度を目標年度とする市民1人1日あたりのごみ排出量目標は760 g

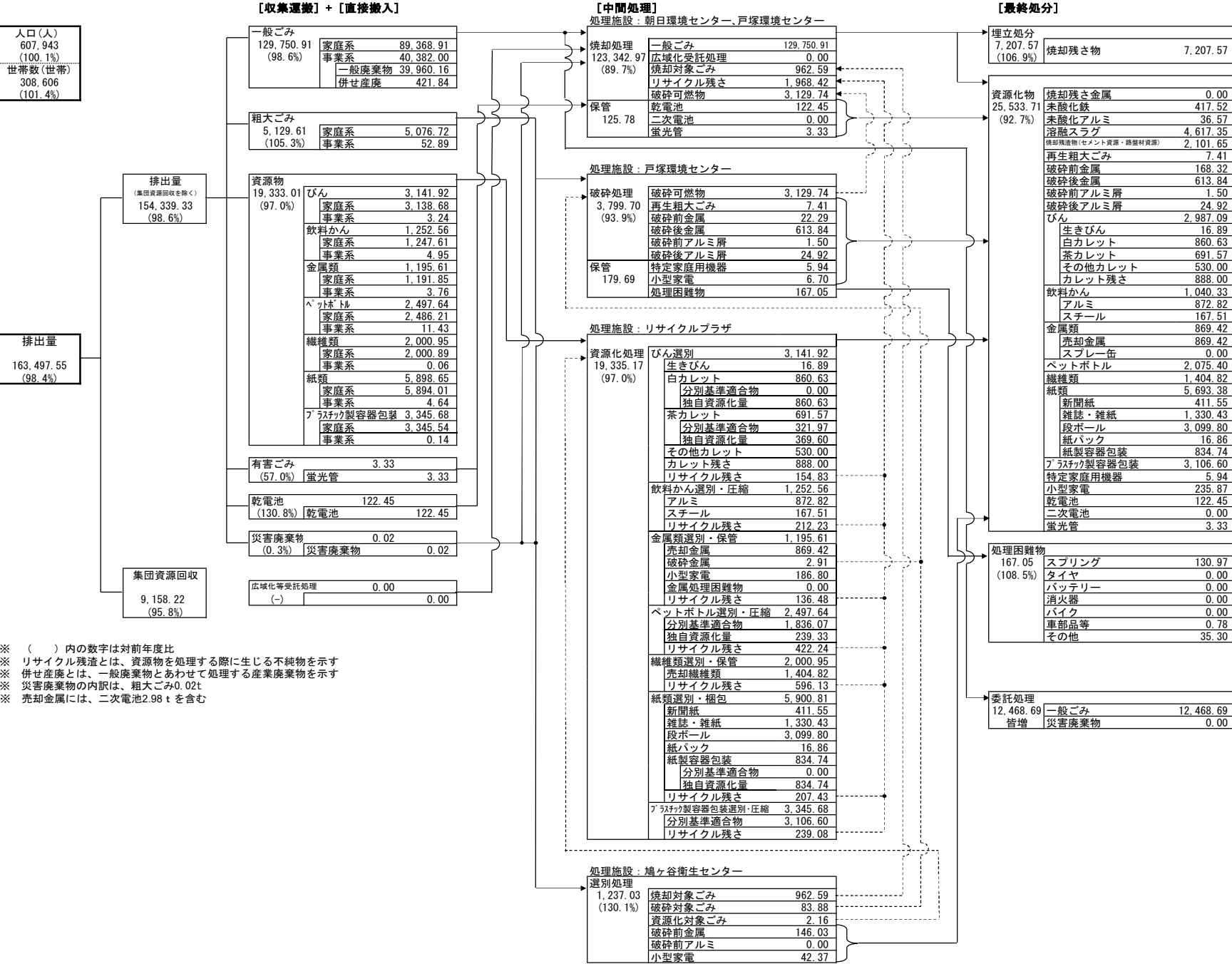
資源化率及びリサイクル率比較表（対前年度比）

	令和6年度(g)	令和5年度(g)	増減(%)	対前年度比
資源化率(%)	16.5%	17.6%	-1.1	93.8%
リサイクル率(%)	21.2%	22.3%	-1.1	95.1%

※ 資源化率(%)＝資源化物÷排出量（集団資源回収を除く）×100

※ リサイクル率(%)＝（資源化物＋集団資源回収）÷排出量×100

※ 令和11年度を目標年度とするリサイクル率の目標は30.0%



※ () 内の数字は対前年度比
※ リサイクル残渣とは、資源物进行处理の際に生じる不純物を示す
※ 併せ産廃とは、一般廃棄物とあわせて処理する産業廃棄物を示す
※ 災害廃棄物の内訳は、粗大ごみ0.02t
※ 売却金属には、二次電池2.98tを含む

3 廃棄物の排出状況について

(1) 排出量の推移

「排出量」とは、市が収集したごみの量、市のごみ処理施設に直接搬入されたごみの量、および集団資源回収で資源化された紙類・繊維類の量の合計であり、本市の一般廃棄物の総量(併せて処理する産業廃棄物を含む)である。

令和6年度は、対前年度比 2,648t (1.6%) 減少した。

図1 排出量の推移

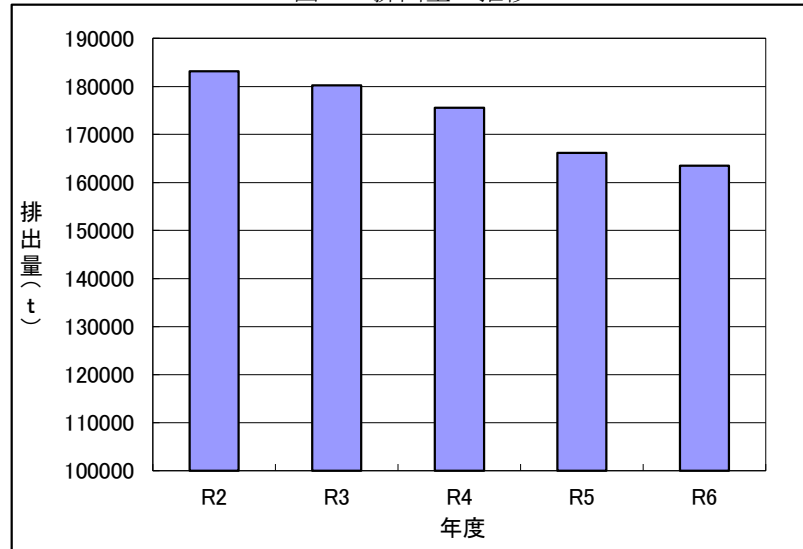


表1 排出量の推移

年 度	R2	R3	R4	R5	R6
排 出 量	183,142.39	180,204.75	175,568.33	166,145.99	163,497.55
	—	98.4%	97.4%	94.6%	98.4%

【下段は、対前年度比率】

※令和元年度333 t、2年度17 t、3年度5 t、5年度7 tの災害廃棄物を含む。

(2) 排出量(集団資源回収量除く)の推移

「排出量(集団資源回収量除く)」とは、排出量から集団資源回収量を除いた量である。

令和6年度は、対前年度 2,248 t (1.4%) 減少した。

図2 排出量(集団資源回収量除く)の推移

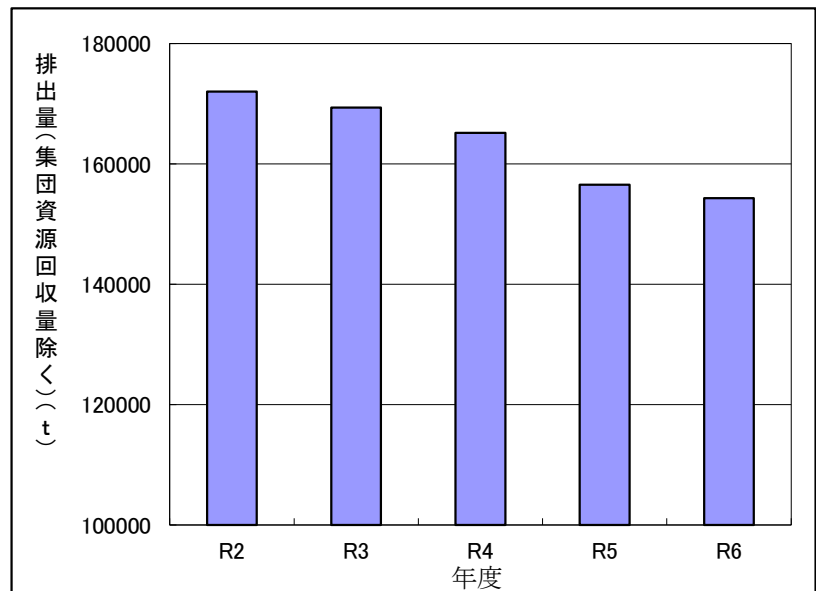


表2 排出量(集団資源回収量除く)の推移

年 度	R2	R3	R4	R5	R6
排 出 量 (集団資源回収量除く)	172,039.11	169,425.94	165,189.01	156,587.62	154,339.33
	—	98.5%	97.5%	94.8%	98.6%

【下段は、対前年度比率】

※令和元年度333 t、2年度17 t、3年度5 t、5年度7 tの災害廃棄物を含む。

(3) 家庭系・事業系別排出量（集団資源回収量除く）の推移

令和6年度の家庭系一般廃棄物排出量（集団資源回収量除く）は、対前年度比1,827 t（1.6%）減少した。

事業系一般廃棄物の排出量は、対前年度比415 t（1.0%）減少した。

図3 家庭系・事業系別排出量（集団資源回収量除く）の推移

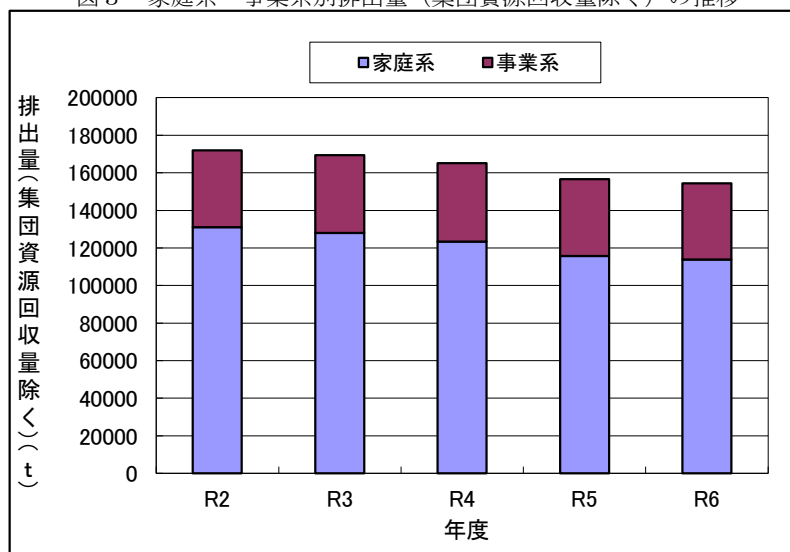


表3 家庭系・事業系別総排出量の推移

年 度	R2	R3	R4	R5	R6
家 庭 系	130,980.74	127,935.68	123,245.95	115,703.28	113,876.20
	—	97.7%	96.3%	93.9%	98.4%
事 業 系	41,041.50	41,484.96	41,943.06	40,877.62	40,463.11
	—	101.1%	101.1%	97.5%	99.0%

【下段は、対前年度比率】

※家庭系・事業系に災害廃棄物は含まない。

(4) 分別収集の推移

ア 一般ごみ

令和6年度は、対前年度比1,927 t（1.5%）の減少となった。内訳は、家庭系が1,507 t（1.7%）減少、事業系が420 t（1.0%）の減少となっている。

図4 一般ごみの推移

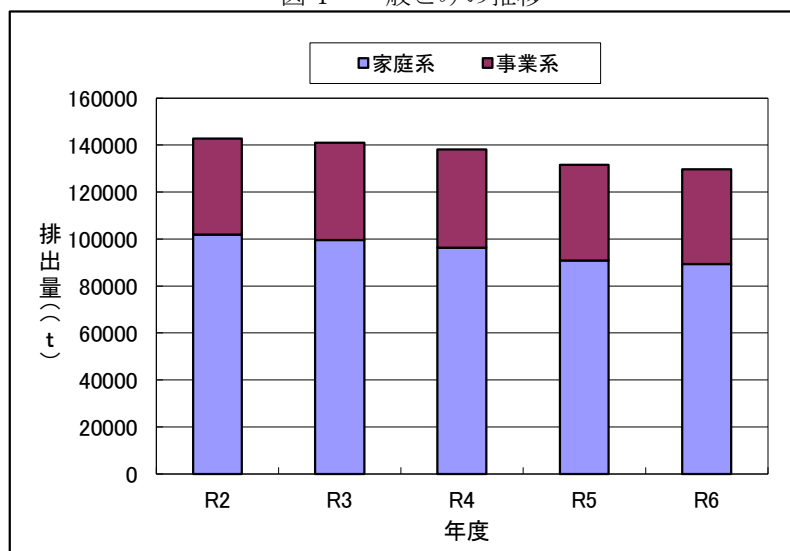


表4 一般ごみの推移

年 度	R2	R3	R4	R5	R6
一 般 ご み	142,846.86	140,995.22	138,085.37	131,677.56	129,750.91
	—	98.7%	97.9%	95.4%	98.5%
家 庭 系	101,910.08	99,586.89	96,223.97	90,875.80	89,368.91
	—	97.7%	96.6%	94.4%	98.3%
事 業 系	40,936.78	41,408.33	41,861.40	40,801.76	40,382.00
	—	101.2%	101.1%	97.5%	99.0%

【下段は、対前年度比率】

※一般ごみに災害廃棄物は含まない。

イ 粗大ごみ

令和6年度は、対前年度比258 t（5.3%）増加した。内訳は、家庭系粗大ごみが249 t（5.2%）増加、事業系粗大ごみが9 t（20.0%）増加となっている。

図5 粗大ごみの推移

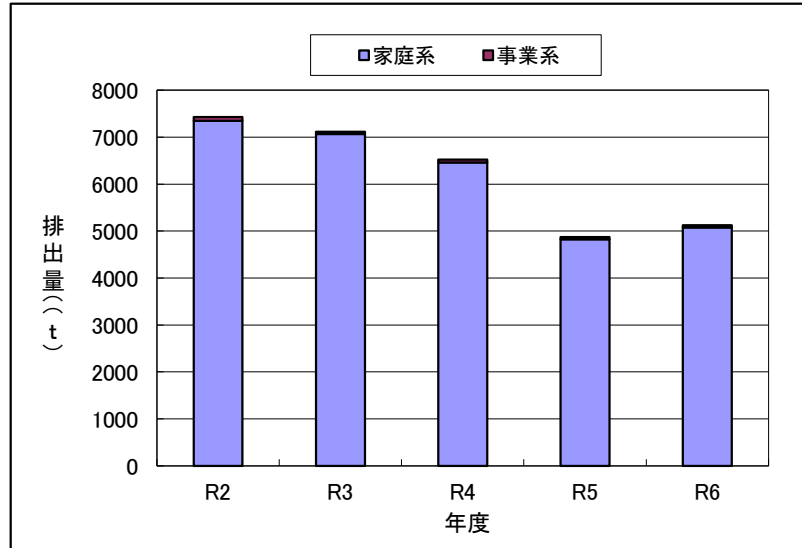


表5 粗大ごみの推移

年 度	R2	R3	R4	R5	R6
粗 大 ご み	7,430.11	7,119.65	6,521.51	4,872.00	5,129.61
	—	95.8%	91.6%	74.7%	105.3%
家 庭 系	7,349.85	7,067.84	6,466.87	4,827.94	5,076.72
	—	96.2%	91.5%	74.7%	105.2%
事 業 系	80.26	51.81	54.64	44.06	52.89
	—	64.6%	105.5%	80.6%	120.0%

【下段は、対前年度比率】

※粗大ごみに災害廃棄物は含まない。

ウ 資源物

令和6年度は対前年比599 t（3.0%）減少した。内訳は、家庭系資源物が595 t（3.0%）減少、事業系資源物が4 t（11.3%）の減少となっている。

図6 資源物の推移

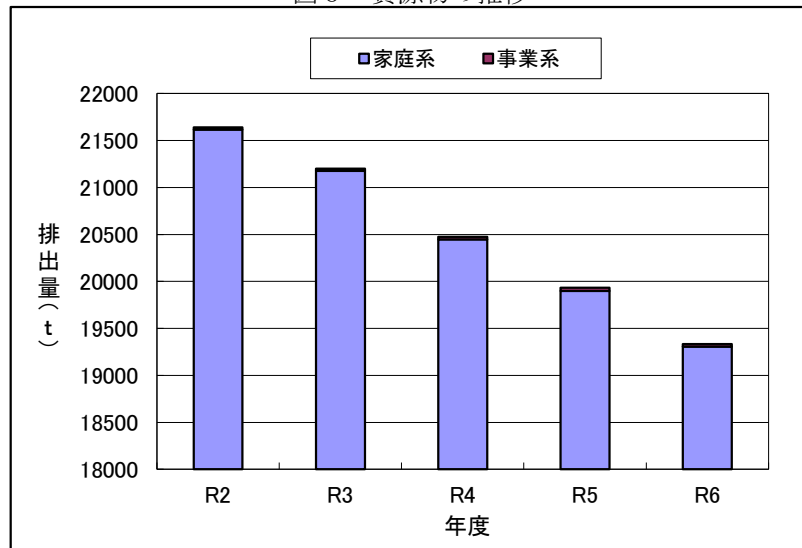


表6 資源物の推移

年 度	R2	R3	R4	R5	R6
資 源 物	21,642.72	21,202.08	20,474.12	19,931.89	19,333.01
	—	98.0%	96.6%	97.4%	97.0%
家 庭 系	21,618.26	21,177.26	20,447.10	19,900.09	19,304.79
	—	98.0%	96.6%	97.3%	97.0%
事 業 系	24.46	24.82	27.02	31.80	28.22
	—	101.5%	108.9%	117.7%	88.7%

【下段は、対前年度比率】

※資源物に災害廃棄物は含まない。